

5月22日：ベトナム株は週初に上昇

ベトナム株は上昇してスタートしたが、流動性は低下し、外国人投資家は売り越しだった。投資家の警戒感を表している。

ホーチミン取引所のVN指数は0.33%高の1,070.64ポイントで取引を終えた。

多くの銘柄が上昇していたが、引けにかけていくつかの大型株が売られる展開となった。

ベトコムバンク（VCB）、ビナミルク（VNM）、ビンググループ（VIC）、マサングループ（MSN）、ペトロベトナムガス（GAS）、バオベトホールディングス（BVH）といった銘柄が0.6-1.2%安となり相場を押し下げた。

騰落別では、263銘柄が上昇、125銘柄が下落した。VN30指数採用銘柄では、16銘柄が上昇、10銘柄が下落した。

銀行株は相場を牽引した。指数上昇に寄与した上位10銘柄の内の6銘柄は銀行株だった。

流動性は低下し、出来高が7.1億株、売買代金は12.5兆ドンだった。前営業日比で6%ほどの減少だった。

外国人投資家は売り越しだった。金額は4,680億ドンでVNダイレクト証券（VND）やホアファットグループ（HPG）に売りが集まった。

ハノイ取引所のHNX指数は0.93%高の215.90ポイントで取引を終えた。出来高と売買代金はそれぞれ21%、24%減少した。

ベトナム建設証券（CSI）によると、ベアトレンドの中で、小幅な上昇で終えた。短期的な調整は終わったかもしれない。

しかしながら、原油、不動産、医薬品といった先週上昇したセクターは振るわなかった。そのため、今後の大きな上昇は期待できないとコメントした。

今後も上昇を期待している。投資家は株を保有し続け、下落時には保有割合を高めることができると同社は述べた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。